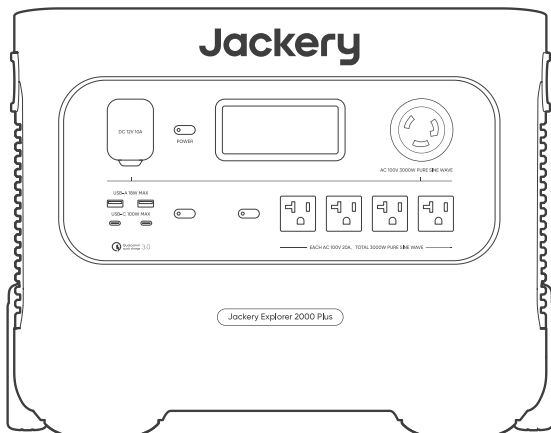


Jackery

Jackery ポータブル電源
JE-2000C Jackery-UM-002



Jackery ポータブル電源 2000 Plus

取扱説明書

国内専用/For use only in Japan

カスタマーサポート: jackery.jp@jackery.com

お買い上げありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、すぐに取り出せる場所に大切に保管してください。

1.主な仕様

【Jackery ポータブル電源 2000 Plus】

製品の名称:	Jackery ポータブル電源 2000 Plus
型番:	JE-2000C
バッテリータイプ:	LiFePO4 (リン酸鉄リチウムイオン電池)
定格容量:	リチウムイオン電池 45.6Ah/44.8V DC(2042.8Wh)
サイズ & 重量:	約473 x 359 x 373 mm (約27.9kg)
AC入力:	100V~ 50Hz/60Hz, 最大15A, 最大1500W±50W ^①
DC入力ポート:	11-17.5V(動作電圧)≒8A, 2ポート電流制限8A; 17.5-60V(動作電圧)≒12A, 2ポート電流制限24A,合計1400W
4×AC出力:	100V~ 50Hz/60Hz, 最大20A
1×AC出力:	100V~ 50Hz/60Hz, 最大30A 5ポート合計3000W (瞬間最大6000W)
AC拡張ポート:	100V~50Hz/60Hz, 最大30A
DC拡張ポート:	32.2V-50.4V≒97A, 電流制限97A
2×USB-A出力:	Quick Charge 3.0, 5-6V≒3A, 6-9V≒2A, 9-12V≒1.5A, 各ポート最大18W
2×USB-C出力:	5V≒3A, 9V≒3A, 12V≒3A, 15V≒3A, 20V≒5A, 各ポート最大100W
シガーソケット出力:	12V≒10A, 最大10A
充電温度:	0~45 °C (32~113 °F)
動作温度:	-10~45 °C (14~113 °F)
保存温度:	1年間 0~25°C (32~77°F) ; 3ヶ月 0~45°C (32~113°F) ; 1ヶ月 -20~45°C (-4~113°F)
認証:	UN38.3  Qualcomm quick charge 3.0

※USB Type-C® and USB-C® are registered trademarks of USB Implementers Forum.

※Qualcomm Quick Charge is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries.

Qualcomm and Quick Charge are trademarks or registered trademarks of Qualcomm Incorporated.

① この数値は最大充電電力のみを示しています。実際の充電電力は、温度、バッテリー残量(SOC)、アプリの設定により変動する場合があります。

■本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。



Li-ion 32

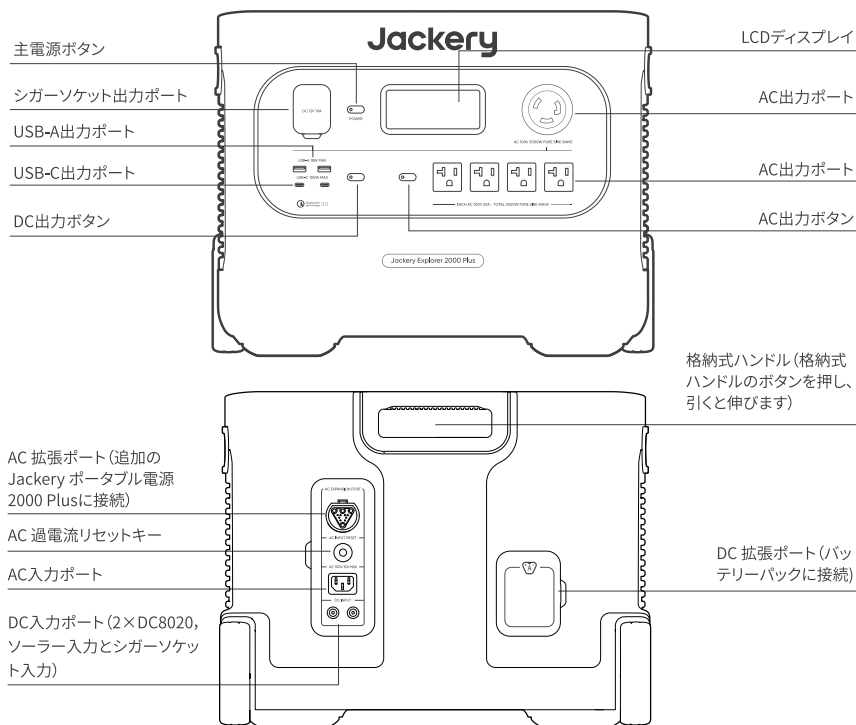
充電式電池のリサイクルについて

本機はリサイクル可能な充電電池を内蔵しています。

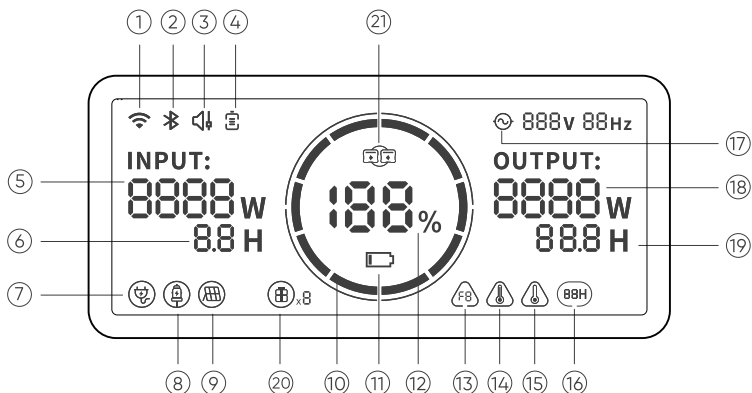
この商品を廃棄する場合は、当社のカスタマーサポートにご連絡ください。

充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。

2.各部の名称



3.液晶画面



- | | | |
|---------------|-------------------------|-----------------------|
| ① Wi-Fi | ② Bluetooth | ③ 静音充電モード |
| ④ バッテリー保護 | ⑤ 入力電力表示 | ⑥ 充電残り時間 |
| ⑦ AC入力電力表示 | ⑧ シガーソケット入力電力表示 | ⑨ ソーラー(グリーンエネルギー)充電接続 |
| ⑩ バッテリーアイコン | ⑪ バッテリー残量警告灯 | ⑫ バッテリーレベルパーセントタグ |
| ⑬ エラーコード | ⑭ 高温インジケータ | ⑮ 低温インジケータ |
| ⑯ 省エネモード | ⑰ 交流電源による出力マーク | ⑱ 消費電力パワー |
| ⑲ バッテリー使用可能時間 | ⑳ バッテリーバックインジケータと接続された量 | ㉑ AC 拡張インジケータ |

バッテリー保護: この機能を有効にすると、電池の充電容量が85%、放電容量が15%に制限されます。電池の寿命を延ばすため、容量が80%を下回る場合にのみ電池が充電されます。この機能の設定には、Jackery アプリを使用します。

静音充電モード: この充電モードでは騒音レベルが30dB以下になります。この機能は、Jackery アプリで設定できます。



バッテリーアイコン

本製品の充電時、アイコンは時計回りに回転します。本製品の放電時、アイコンは現在の電力を表示します。



バッテリー残量警告灯

バッテリー残量が20%未満の場合は、ローバッテリーランプが表示されます。バッテリー残量が5%未満の場合は、ローバッテリーランプが点滅します。バッテリー充電中は、ランプは表示されません。



省エネモード

電池の消耗につながる出力の切り忘れを防ぐため、本製品は、初期設定で省エネモードをオンにします。これは接続しているデバイスがない場合、または接続しているデバイスがある値以下の場合に起動します。(詳しくは以下の表をご参照ください)、12時間たつと本デバイスは自動的にすべての出力をオフにします。

出力ポートタイプ	電力設定値	デフォルト設定
AC出力ポート	≤25W	12時間たつとすべての出力は自動的にオフになります
USB出力ポート	≤2W	12時間たつとすべての出力は自動的にオフになります
シガーソケット出力ポート	≤2W	12時間たつとすべての出力は自動的にオフになります

省エネモードをオフにするには:

ACボタンと主電源ボタンを、省エネモードアイコンが消えるまで長押しします。

省エネモード以外の時は電池の消耗を避けるため、本製品をオフにすることを忘れないでください。

省エネモードをオンにするには:

省エネモードアイコンがスクリーン上に点灯するまで、ACボタンと主電源ボタンを長押しします。

50Hz/60Hz周波数の切り替え:

2つの方法があります。一つは自動識別です。初めてACで充電する時、お客様のお住まいの地域に応じて周波数を自動的に識別し、対応する出力に自動調整されます。もう一つは手動による調整です。AC出

力ボタンを長押しすることで周波数を切り替えることができ、対応する周波数が画面に表示されます。
なお、工場出荷時のデフォルト設定は60Hzに設定されています。



故障コード

フィードバックに迅速に対応するため、システムに一般的な障害コード F0-FE を設定しています。F8コードが表示された場合は、給電を停止するか、充電プラグを抜いてください。本製品は自動的に回復します。回復しない場合は、アフターサービスにご連絡ください；F9障害コードが表示された場合は、給電を停止してください。製品は自然に回復します。そうならない場合は、アフターサービスにご連絡ください。その他のコードが表示された場合は、アフターサービスにご連絡ください。



高温警告

環境温度が高温時に表示されます。直射日光などが当たっている場合は移動してください。電池が冷めたら、自動的に表示がオフになります。



低温警告

環境温度が低い場合に表示されます。温度が通常になれば自動的に回復します。



AC拡張インジケータ:

Jackery Connector (別売り) を介してもう一つの Jackery ポータブル電源 2000 Plus に接続すると、電力が2倍になります。詳細は、Jackery Connector の取扱説明書をご参照ください。

4.使用について

出力オン/オフ

主電源ボタン/オフ: 「主電源ボタン」を押すと、作動インジケータが点灯し、LCD ディスプレイの明かりがつかます。本製品は2分間操作しない場合、休止状態に入り、ディスプレイが自動的にオフになります。主電源を切る必要がある場合は、作動インジケータが消灯するまで「主電源ボタン」を長押ししてください。この製品の初期設定の待機時間は2時間です。他の出力スイッチがオンになっておらず、又は製品に充電入力がない場合、本製品は2時間後に自動的にシャットダウンします。自動シャットダウン時間は、Jackery アプリで設定できます。

AC出力のオン/オフ: 主電源ボタンになっていることを確認します。ACボタンを押すと、AC出力作動インジケータが点灯します。この後、AC充電が必要な機器を接続できます。再度ACボタンを押すと、AC出力がオフになります。

USB/カーポート出力オン/オフ: 主電源がオンになっていることを確認します。DCボタンを押すと、DC出力作動インジケータが点灯します。この後、USB/カーポート出力ポートを外部負荷デバイスに接続できます。再度DCボタンを押すと、USB/カーポート出力がオフになります。

シガーソケット出力のON/OFF:

シガーソケット出力ボタンを短く押すと、シガーソケット出力インジケータが点灯し、シガーソケット出力ポートが外部機器に給電ができます。シガーソケット出力ボタンをもう一度短く押すと、出力がOFFになります。

電源ボタンまたは任意出力ボタンを押す、あるいは充電が入力されれば、ディスプレイが点灯します。再び押せば、ディスプレイが消灯します。2分以内に操作しないと、製品はスリープ状態に入り、ディスプレイも自動的に消灯します。充電時及び放電時に、ディスプレイの常時点灯が必要であれば、操作手

順は以下の通り：ディスプレイが点灯した後、「主電源ボタン」を2回押せば常時点灯になります。ディスプレイの常時点灯をOFFにする操作手順は以下の通り：「主電源ボタン」を押せば、ディスプレイが消灯します。

注意：ディスプレイの常時点灯モードにおいて、充電または設備への接続をしない場合、2時間後にディスプレイが自動的に消灯します。

AC入力過電流リセットキー：過電流保護機能が作動すると、リセットキーが突出します。接続機器を外し、リセットキーを再度押すと回復します。

EPS機能：電気製品のコンセントをポータブル電源のAC出力ポートに接続し、ポータブル電源のAC入力ポートを家庭のコンセントにつなぐことで、停電時などにポータブル電源を予備電源として活用できます。電気系統の電気が突然に切れた場合、本製品は20ms(0.020秒)以内に自動的にバッテリー給電モードに切り替わります。この機能は非専門レベルのUPS機能のため、0msで切り替えることができません。そのため、データサーバーまたはワークステーションのような無停止充電が必要な要求の高い設備に接続しないようにしてください。あるいは、複数回のテストを実施し、コンパチビリティを確認してから使用してください。ただし、複数の設備への同時的な接続によって過負荷保護になる可能性があるため、使用時には一台だけの設備に接続することをお勧めします。指示通りに操作しなかったことにより、設備が正常に作動できなかったり、データが消失した場合、当社は責任を負いかねます。

5. バッテリーパック（別売）と併用

本製品は最大10個のバッテリーパックを追加可能であり、大電力容量のニーズに対応します。使用方法の詳細は、Jackery Battery Pack 2000 Plus 取扱説明書をご参照ください。

6. アプリの接続

本製品は、Jackeryアプリのリモート接続に対応します。ユーザーは、App StoreまたはAndroid アプリケーションマーケットからJackeryアプリをダウンロードできます。接続手順の詳細については、Jackeryアプリのユーザー マニュアルをご参照ください。

7. 充電方法

グリーンエネルギー優先モード：

本製品はグリーンエネルギー優先モードを搭載していますが、ソーラーパネルとAC充電ケーブルを使って同時に充電できます。同時に充電すると、ソーラーが優先されますが、バッテリーの最大許容電力で同時に充電されます。

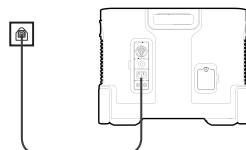
ご注意

- はじめてお使いになるときは、本製品をフル充電してからご使用ください。
- 充電池は空の状態でも長期保管(3ヵ月～6ヵ月)すると、性能が劣化したり、充電できなくなる場合があります。
- 本機を長期保管する場合には、3ヵ月に1度を目安に本体にACアダプターやソーラーパネルを通して蓄電が可能か、他製品に給電可能かなど動作確認をお願い致します。保管時の残量につきましては、60%～80%ほどを目安に保管することを推奨します。

●AC充電ケーブル

付属のAC充電ケーブルをご使用ください。

ご注意: AC充電ケーブルのプラグが製品のAC入力ポートにしっかりと、かつ完全に差し込まれていることを確認してください。差し込みが不完全な場合、電流の不安定、発熱、接触不良などが発生し、機器の正常な動作に支障をきたす恐れがあります。

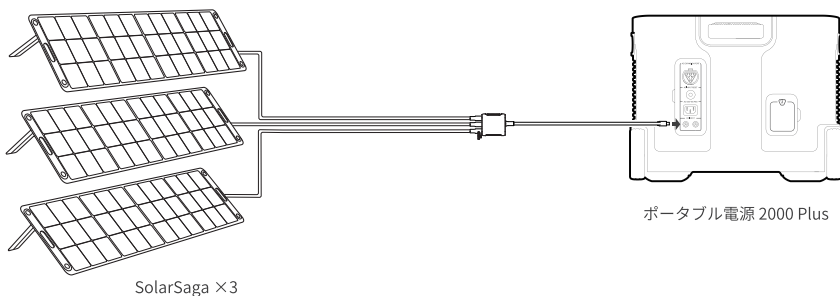


AC充電ケーブル ポータブル電源 2000 Plus

●ソーラー充電

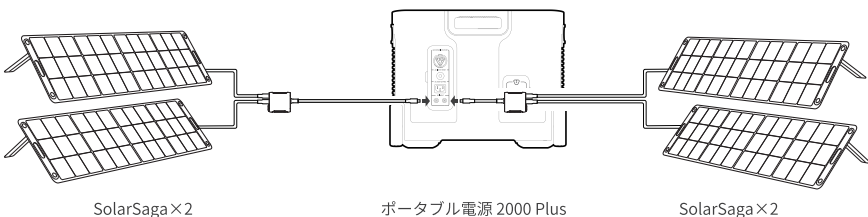
Jackery SolarSaga 60、100、200 の接続操作説明

1枚または2枚のソーラーパネルを接続する場合は、ソーラーパネルのDC8020ポートをJackeryポータブル電源 2000 Plus のDC 8020ポートに接続して充電することができます。3枚または4枚のソーラーパネルを接続する場合は、次の図のようにソーラーパネル直列アダプターを使って充電してください（注意：ソーラーパネル直列アダプターは標準付属品ではなく、別途購入する必要があります。使用前にソーラーパネル直列アダプターの詳細な操作説明を参照してください）



SolarSaga ×3

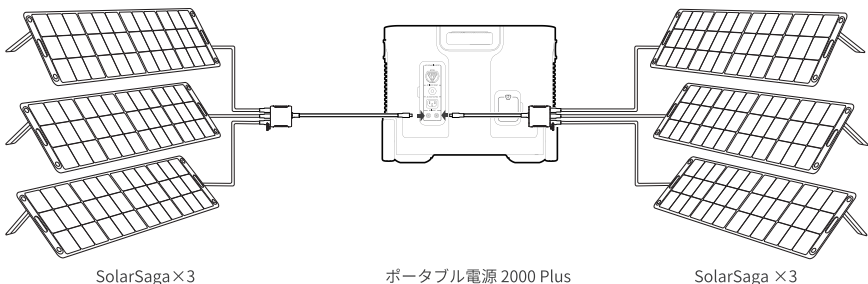
ポータブル電源 2000 Plus



SolarSaga ×2

ポータブル電源 2000 Plus

SolarSaga ×2



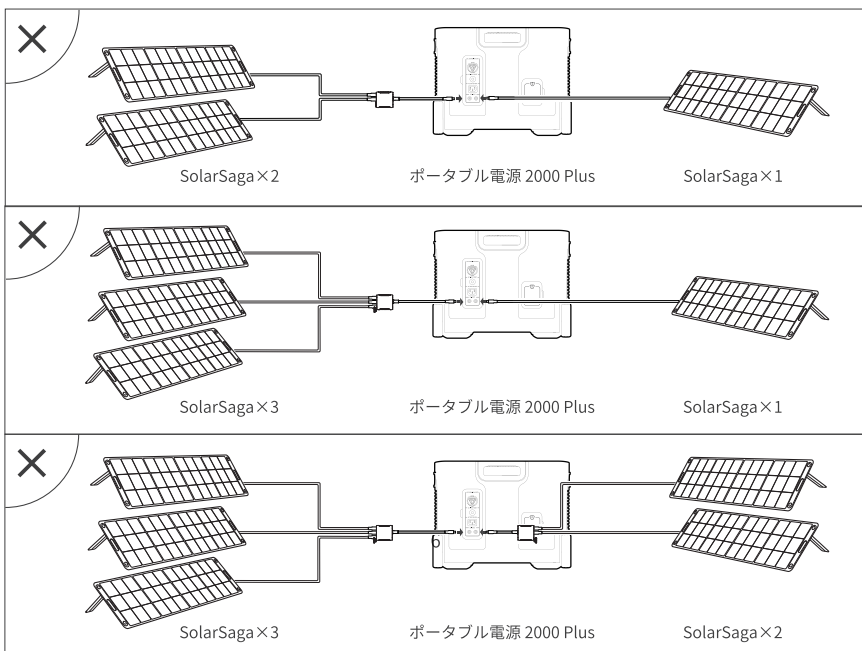
SolarSaga ×3

ポータブル電源 2000 Plus

SolarSaga ×3

ご注意：Jackery ポータブル電源 2000 Plusで2つのDC入力ポートを使って同時に充電する場合は、接続するソーラーパネルの最大出力と数を各ポートで揃えてお使いください。

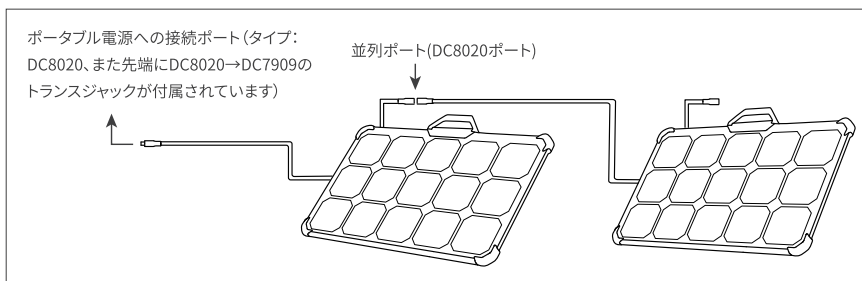
下記のような方法で接続を行った場合、本体が故障する恐れがあります。ご注意ください。



Jackery SolarSaga 80 接続説明

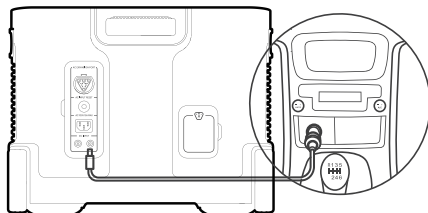
Jackery SolarSaga 80の接続方法は下の図をご参照ください。Jackery SolarSaga 80は並列に接続、または並列に接続後に直列に接続することによって本製品を充電することができます。Jackery ポータブル電源 2000 Plus は1つの入力ポートで最大6枚のJackery SolarSaga 80の入力をサポートします。6枚で接続する時は2組に分け、1組3枚のJackery SolarSaga 80を並列に接続してからソーラーパネル直列アダプター（別売り）を通じてポータブル電源を充電してください。

Jackery SolarSaga 80の並列接続の詳細な操作説明は、ソーラーパネルの説明書を参照してください。



●シガーソケット充電

本製品は12Vの車のシガーソケットに対応し、充電ができます。車のバッテリーが上がってしまわないように、エンジンを始動してから、シガーソケットを使用してください。使用の際は車の充電ポートと入力ケーブルのシガーライターの接触に問題がないことを確認し、シガーソケットの所定の場所に差し込めることを確認してください。道路状況が悪くて、車の振動が多い場合は、充電が接触不良になりますので、接触部分が焼損するのを防ぐために、シガーソケット充電を中止してください。本製品の誤った取り扱いによる損害が発生した場合も当社は一切の責任を負いかねます。



ポータブル電源 2000 Plus

充電に関する安全上のご注意

- 1)本製品の2つのソーラーDC入力と同時に使用する場合は、直列に接続されたソーラーパネルの枚数が同じであることを確認し、同型番のソーラーパネルを使用するようにしてください。
- 2)シガーソケット充電とソーラー充電を同時に使用しないでください。同時に使用すると、車のヒューズが損傷する可能性があります。
- 3)シガーソケット充電は12V車専用で、24V車は充電できません。人身傷害や物的損害を避けるため、本製品の充電に24V車を使用しないでください。
- 4)Jackeryブランド以外の付属品を使用して充電しないでください。特に、ソーラーパネルで充電する際は、Jackeryのソーラーパネルを使用することをお勧めします。他社ソーラーパネルで充電することによる損失について、当社は一切の責任を負いません。

8.安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。

内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●絵表示の説明



コンセントから電源プラグを抜く記号



行為を指示する記号



製品を分解、改造を禁止する記号



製品を濡らすことを禁止する記号



製品に濡れた手で触れることを禁止する記号



行為を禁止する記号



警告



万が一、次のような異常が発生したときはすぐに使用をやめる

- ・煙が出ている、異臭がする
- ・落したり、破損したとき
- ・異音がする
- ・内部に水や異物が入ったとき
- ・電源コード (ACアダプター) が傷んだとき

このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因になります。

すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。また、本製品に接続されている機器もすべて外してください。

万が一発煙や発火したら、大量の水で消火して煙が見えなくなるまで本製品を水浸しにしてください。

煙が出なくなることを確認してからカスタマーサポートにご連絡ください。

お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。



分解、改造しない

故障、発熱、火災・感電の原因になります。



表示された電源電圧以外で使用しない

故障、発熱、火災・感電の原因になります。また、本製品を使用できるのは日本国内のみです。



付属品と本製品が破損した場合は、ご自身で修理をしない



警告



火のそばや炎天下の車内、熱器具の周辺など高温（40℃以上）になる場所で使用したり、
放置しない

発熱や発火、破裂する原因になります。



強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

発熱や発火、破裂する原因になります。



水など、液体を入れたり、濡らしたりしない

発熱や発火の原因になります。



濡れた手で本体や接続するケーブルを触らない

火災や感電の原因になります。



端子部にケーブル以外の金属類を差し込まない

発熱や発火の原因になります。



雷が鳴りだしたら、電源プラグにふれない（充電をしない）

感電の原因になります。



各接続端子には確実に差し込む

差し込みが不十分だと、発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因になります。



注意



本製品の上に物を載せたり、不安定な場所に置かない

倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。



データサーバや医療機器など、非常時に不具合が起こると人命 / 財産に重大な危険を及ぼしうる用途での使用はお控えください。次のような機器では、万が一使用中に給電ができなくなった場合、人命 / 財産にかかわる被害が想定されます。

- ・医療機器や使用上、生命に関わるような機器
- ・社会的、公共的に重要な機器など
- ・重要な事業用機器など



心臓にペースメーカーを装着している方は使用しない

ペースメーカーが、本製品の影響を受ける恐れがあります。



格納式ハンドルを使用して Jackery ポータブル電源 2000 Plus を移動するときは、積み重ねたり、上に他の物を置いたりしないでください。落下して怪我をする場合があります。

バッテリーパックを使用する場合、Jackery ポータブル電源 2000 Plus/Battery Pack 2000 Plus の上に3つ以上のバッテリーパックを積み重ねないでください。落下して怪我をする場合があります。

9.使用上のご注意

- ・本製品は、充電ケーブル、DCケーブル、USBケーブルの差し込みが緩い状態で使用した場合、発火や発煙などの恐れがあります。確実に奥まで差し込んでから、ご使用ください。
- ・本製品は防塵・防水仕様ではありませんので、ほこりや水、海水などがつかないように注意してください。
- ・ほこりが多い場所や高温多湿の場所での充電および使用、放置をしないでください。
- ・本製品を不安定な場所に置かないでください。必ず、平坦で安定した場所に置いて使用してください。
- ・本製品の通風孔は、安全上絶対にふさがないでください。また、本製品の各面から5cm以上スペースを空けてください。
- ・充電または給電中は本製品が温くなります(故障ではありません)、周囲には物を置かないでください。
- ・本製品接続機器のケーブルを差すときは、真っすぐな向きに差してください。
- ・接続機器のケーブルを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ったり折り曲げると、断線などの原因となります。
- ・給電する機器の充電制御や充電状況、環境などにより給電できない、または急速充電にならない場合があります。
- ・充電または給電中はラジオやチューナー、テレビなどに雑音が入る場合があります。雑音が入る場合には、それらの製品から離れた場所でお使いください。
- ・本体が汚れたらコンセントから電源プラグを抜き、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤でふきとってください。シンナーやベンジンなどは絶対に使わないでください。
- ・付属のACアダプターは、電源コードの抜き差しで電源が入ったり切れたりするため、異常時に電源コードを容易に抜き差しできるスペースを空けておいてください。
- ・入出力の電力(W)
接続機器の入力仕様が本製品の出力値の上限を超えている場合、電源を自動的に遮断します。消費電力が仕様以下であることを確認してから出力ボタンを押してください。
- ・低/高温警報
本製品は、-10～45℃(14～113°F)の温度範囲でお使いの機器に電力を供給できます。動作温度が上記範囲外にある場合、本製品が動作しないことがあります。
- ・容量表示に関しては、あくまで参考値となり、電圧により電力が算出され、表示数値にブレが発生することがあります。

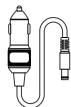
10.同梱品

①



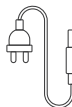
本体

②



車載用充電シ
ガーアダプター

③



AC充電ケーブル

④



収納ポーチ

⑤



取扱説明書

⑥



保証案内書

※付属品を故障、紛失等してしまった場合はカスタマーサポートまでご連絡ください。

11.免責事項

- ・火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失誤用・誤動作・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・付属品と本製品が破損した場合は、ご自身で修理を行わないでください。
ご自身で分解・修理したことにより生じた損害に関し、当社は一切責任を負いません。
- ・保証範囲は利用規約に適用され、記載されていない内容は当社の保証範囲外となります。
- ・取扱説明書の記載事項が遵守されないことにより生じた不適合について当社は責任を負いかねます。
- ・本製品の使用、または使用不能から発生する付随的な損害(事業利益損失含む)、当社が関与しない接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品は病院仕様のCPAP（シーバップ）、ECMO（エクモ）、ペースメーカーなど、身の安全に関わる医療救急機械の電源としての使用、または、消費電力の大きい設備、例えば核施設設備、スペースシャトル製造などの使用は推薦されません。上記設備の使用後、火災、機器故障など個人安全を脅かす事故の責任を取りません。

Jackeryアプリ ユーザーマニュアル

1. アプリをダウンロードしてログインするには

Google PlayまたはApp Storeで「Jackery」と検索し、アプリをインストールしてください。その後、登録とログインを行ってください。

2. デバイスを追加するには

2.1 APPの右上にあるデバイス追加ボタン **+** をクリックします；

2.2 デバイスの主電源ボタンを長押しして電源をいれると、ディスプレイ画面にWi-FiとBluetoothのアイコンが点滅し、デバイスがネットワーク設定モードに入ったことを示します。アイコン点滅中ボタンをクリックし、アプリが近くのデバイスに接続し、Bluetoothのアクセス許可を開くことを許可します；

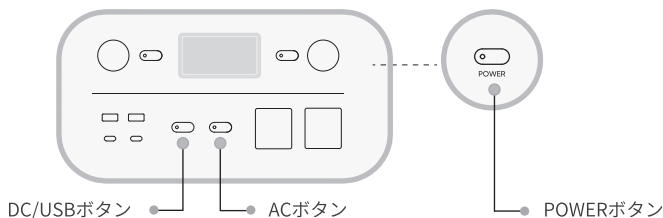


2.1



2.2

備考：電源を入れた後、アプリが5分以内接続されていないと、デバイスは自動的にWi-FiとBluetoothをオフにします。再度Wi-FiとBluetoothをオンにするには、「DC/USBボタン」と「ACボタン」を同時長押しする必要があります。



2.3 検出されたデバイスアイコンをクリックすると、アプリは自動的にBluetoothでデバイスを接続します。

備考：バインド処理中に「デバイスがバインドされました」と表示された場合は、以下の2つの方法で接続できます：

- デバイス所有者は、アプリを通じてこのデバイスを他のユーザーと共有します。詳細は、「機器共有」をご参照ください。